平成　22　年　　12月　補正予算要求事業調書

1　予算要求事業の概要

No.	事業名(予算の事務事業名)	区分		
30	学校用地取得事業(各校営繕事業)	(新規)	拡大	継続

会計区分	款	項	目	所管
一般会計	10	3	3	教育委員会事務局　管理部　学校施設課

事務事業の位置付け

しあわせ倍増プラン2009	番号		事業名	
総合振興計画新実施計画	事業コード		事業名	
根拠法令・条例・規則等				

予算要求事業の概要

内容

土地区画整理事業地内の保留地を学校用地として取得します。

目的・目標

<目的>
児童・生徒の良好な教育環境を確保するため、学校用地として土地を取得し、いきいき学び，活動できる学校づくりを推進します。

<目標(平成22年度末)>
1　指扇中学校用地として保留地の取得

現状と課題

<現状(平成21年度末)>
大宮西部地区土地区画整理事業に伴い、指扇中学校の校庭の一部が保留地(5364.03㎡)として設定されました。

<課題>
校庭の約半分の面積が保留地に設定されたことに伴い、良好な教育環境を確保するために保留地を取得する必要があります。

今後のスケジュール

・平成22年12月　定例会へ予算議案提出

・平成23年１月　売買契約締結

2　補正予算要求の理由と効果

要求理由	緊急性	保留地として設定された用地は現に校庭として使用しており、校庭の約半分を占めることから、取得しない場合は体育や部活動等の教育活動に大きな支障が生じます。こうしたことから取得に向けて、都市再生機構と調整を行なってきましたが、価格の合意が見込まれたことから予算要求をするものです。
	実施義務	根拠法令等 中学校設置基準
	他市の実施状況	政令市： 県内他市：
効果	対象者	
	効果	良好な学習環境を確保できます。

3　当初予算と補正予算要求の内容

(単位：千円)

	区分	金額	備考
平成22年度	当初予算	0	<積算内訳>
	財源内訳		
12月補正予算	補正予算要求	702,688	<積算内訳> 1　公有財産購入費
	財源内訳 ① 市債 ② 一般財源	632,400 70,288	・市債(学校教育施設等整備事業債　充当率90%)
	財政局長査定	702,688	<査定内容> 1　公有財産購入費
	財源内訳 ① 市債 ② 一般財源	632,400 70,288	・市債(学校教育施設等整備事業債　充当率90%)
	<査定理由> 当該用地は学校運営上不可欠な用地であり、交渉においても合意が見込まれることから、必要な経費であると判断し、12月補正予算に計上することとしました。		
	市長査定	702,688	<査定内容> 1　公有財産購入費
	財源内訳 ① 市債 ② 一般財源	632,400 70,288	・市債(学校教育施設等整備事業債　充当率90%)
	<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。		